

建築と社会

1959年新年号目次

1

竹腰健造特集

表紙：竹腰健造邸茶室
撮影：恒成一訓
デザイン：村尾栄

建築と社会

第40集・第1号

売価 本号に限り1部250円・送料共
昭和34年1月20日印刷
昭和34年1月25日発行
発行所 社団法人 日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話 北浜② 9648・9649・9640番
振替口座 大阪39975番
発行人 沖田誠一
編集人 松井昭光
印刷所 株式会社 研文社
大阪市北区堂山町66
電話 ② 2091~3番
印刷者 網野栄

巻頭の言……………尾崎久助… 27

竹腰健造エッチング 1915~17

Trafalgar Square, London	29
S. Gimignano, Italy	30
Somerset House, London	31
Piccadilly Circus, London	32
S. Pietro, Assisi	32
Siena, Italy	113
Urbino, Italy	114
Venice, Italy	125
東横堀川(大阪) 大正8年	138
スケッチ Rouen, France	137

竹腰健造作品

戦前の部：大阪証券取引所ほか	33
戦後の部：聖心女子大学ほか	41
回顧五十年……………竹腰健造	55
序	57
私はいかにして建築家になったか	58
日本ホロータイル株式会社	64
紐育で	69
住友の建築課	80
財界不況	82
長谷部・竹腰建築事務所の創設	85
住友へ復帰	93
敗戦	97
財閥解体	102
活路を求めて	104
追放	110

近代建築偶感……………竹腰健造講演…115

—昭和31年2月22日・大阪倶楽部講演転載—

竹腰健造氏を語る(順不同)

竹腰さんを語る……………山本為三郎	126
竹腰君を語る……………川田順	127
竹腰健造への期待……………藤村朗	128
竹腰さんの功績……………波江梯夫	129
竹腰健造君を語る……………西村好時	130
竹腰君と私……………山下寿郎	131
竹腰先生の古い思い出……………中沢誠一郎	132
竹腰先生……………東畑謙三	132
竹腰先生と京都大学……………棚橋諒	133
竹腰先生に望みたいこと……………河津喜之助	133
旅の思い出……………池田宮彦	134
竹腰さんの一断面……………田路舜哉	135
時間・空間・建築家……………浦辺鎮太郎	136

大正時代の大阪の建築を語る……………139

座談会……(50音順)……今林彦太郎・置塩章
波江梯夫・鷺尾九郎

大正時代・子供の遊びさまざま……………牧村史陽…144

近代建築史年表……………147

—海外・日本・関西(附・竹腰健造)— 島田勝次編

建築の眼 —本号より新執筆者—……………26

昭和33年中に竣工した新建築(P.R)……………14

会合(11月分)……………173